

2026 年 8 月 31 日

マスターズ体操ワールドカップ 2027 出場選手選考について

マスターズ体操ワールドカップ実行委員会

選考対象者は、本大会への出場意思を有し、大会の出場資格を満たす者とする。

チーム出場枠および個人出場枠のそれぞれの選考について、以下に定める手順により選考を行う。

〈1〉チーム出場枠

1. 出場選手数

1) 男子・女子それぞれ、各年代から 2 名（計 10 名）を選出し、これにワイルドカード 2 名を加え、男女各 12 名（合計 24 名）とする。

2) 年齢区分および選出人数は、以下のとおりとする。

	年代区分	男子	女子
①	30 歳代（30 歳～39 歳）	2 名	2 名
②	40 歳代（40 歳～49 歳）	2 名	2 名
③	50 歳代（50 歳～59 歳）	2 名	2 名
④	60 歳代（60 歳～69 歳）	2 名	2 名
⑤	70 歳代以上	2 名	2 名
⑥	ワイルドカード	2 名	2 名

※ 年齢は 2027 年 12 月 31 日時点の満年齢を基準とし、同日時点で 30 歳以上の者を対象とする。

例：2027 年 12 月 31 日に 50 歳となる者 → 50 歳代

※ ワイルドカードは、以降に記載

2. 年代別選考方法

1) 【選考1】(各年代1名)

2026 年日本マスターズ大会の出場者のうち、男子は 6 種目、女子は 4 種目の全種目を実施した者を対象とし、個人総合得点の最も高い者 1 名を選出する。

2) 【選考2】(各年代1名)

マスターズ大会過去出場 3 年間の個人総合の成績をもとに選考する。

対象大会は 2024 年、2025 年、2026 年の日本マスターズ大会とする。対象 3 大会のうち出場していない大会がある場合は、実際に出場した大会の成績のみを対象とする。

- i 対象となる各大会の種目別得点を比較する。
- ii 各種目について、得点の高い 2 大会分を採用し、その平均点を算出する。ただし、対象期間中の出場が 1 大会のみの場合は、当該大会の得点を選考得点とする。
- iii 男子は 6 種目、女子は 4 種目の選考得点を合計し、その合計点が最も高い者 1 名を選出する。

例) 男子 6 種目過去 3 年間による選出

	FX	PH	SR	VT	PB	HB	
2024 年	<u>9.00</u>	7.80	<u>7.80</u>	9.20	<u>8.60</u>	8.30	
2025 年	<u>9.20</u>	<u>8.10</u>	0.00	<u>9.30</u>	<u>8.50</u>	<u>8.40</u>	
2026 年	8.80	<u>8.40</u>	<u>7.80</u>	<u>9.30</u>	6.40	<u>8.60</u>	
選考得点	9.10	8.25	7.80	9.30	8.55	8.50	51.50

※ 下線のある得点が採用

3. ワイルドカード選手選出（男女各2名）

ワイルドカードは、男子・女子それぞれについて、【選考3】、【選考4】の順に各1名を選考する。

【選考3】（男女各1名）

参加希望者のうち、すでに選考されている選手を除き、男子70歳代以上、女子60歳以上で、2026年日本マスターズ大会にて、個人総合得点が最も高い選手とする。

【選考4】（男女各1名）

参加希望者のうち、すでに選考されている選手を除き、50歳代以上で、2026年日本マスターズ大会にて、個人総合得点が最も高い選手とする。

〈2〉個人出場枠および出場人数

4. 出場選手数

- ・ 個人出場枠は、当該大会のチーム出場登録状況に応じて別途付与される場合があり、その人数はチーム出場登録確定後に決定する。
- ・ 個人出場枠が付与された場合は、男子・女子それぞれについて、以下の手順により選考する。

【選考5】（若干名）

- ① チーム出場枠で選出された選手を除き、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代、70歳代以上の各年代について、2026年日本マスターズ大会の個人総合得点が最も高い選手を、それぞれ個人出場枠の優先選手とする。
- ② 各年代の最高得点者を抽出し、個人総合得点の高い順に個人出場枠の選出優先順位を決定する。
- ③ ①および②により定めた優先順位に基づく選出後、さらに出場枠がある場合は、①で優先選手とならなかった選手の中から、年代を問わず個人総合得点の高い順に選出する。

例）個人出場枠 選考優先順位

成績順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
年代	30代	30代	40代	30代	50代	40代	60代	40代	30代	70代
選出順	1	6	2	7	3	8	4	9	10	5

5. 選出後の辞退等への対応

選出された選手が辞退、負傷その他の理由により出場できない場合は、原則として当該選考区分の次点者を繰り上げて選出する。

6. タイブレーク

各選考において、同点の場合、以下の手順で選考をする。

1) 対象：【選考1】、【選考3】、【選考4】、【選考5】

- ① 選考に用いる合計得点が同点の場合は、最も低い種目の得点を除き、残り種目の合計得点が高い選手とする。
- ② ①でも同点の場合は、次に低い種目の得点を除いた残り種目の合計得点を比較する。以後も同様に、得点の低い種目を順次除外して比較し、合計得点の高い選手を上位とする。
- ③ それでも同点の場合は、2025 年日本マスターズ大会の個人総合得点が高い選手を上位とする。

2) 対象：【選考2】

- ① 各種目の選考得点のうち最も低い得点を除き、残り種目の合計得点を比較する。
- ② ①でも同点の場合は、次に低い種目の得点を順次除外し、同様に比較する。
- ③ それでも同点の場合は、2026 年日本マスターズ大会の個人総合得点が高い選手を上位とする。

7. その他

上記の選考方法によって所定の人数を選出できない場合は、2026 年日本マスターズ大会への出場の有無にかかわらず、過去の日本マスターズ大会における出場実績および競技成績等を参考に、出場資格を満たす参加希望者の中から、実行委員会にて協議の上、選出することとする。

以上